

祝・谷崎由依氏 芸術選奨文部科学大臣新人賞 受賞

2018年度芸術選奨文部科学大臣新人賞の受賞を記念して、谷崎由依氏(福井市出身)の作品と業績を紹介します。

期間:2019年4月26日(金)～5月22日(水)

項番	作家名	種別	資料名	発行年	発行者等
1	—	写真	第69回芸術選奨 贈呈式の様子	—	集英社蔵
2	谷崎由依	自筆資料	色紙	—	—
3	—	写真	第69回芸術選奨 贈呈式記念写真	—	谷崎由依氏蔵
4	キラン・デサイ／著 谷崎由依／訳	書籍	『喪失の響き』	2008年	早川書房
5	谷崎由依	書籍	『舞い落ちる村』	2009年	文藝春秋
6	谷崎由依	書籍	『囚われの島』	2017年	河出書房新社
7	谷崎由依	書籍	『鏡のなかのアジア』	2018年	集英社
8	谷崎由依	初校ゲラ	「……………そしてまた文字を記していると」	—	2019.4.30～5.22 谷崎由依氏蔵
9	谷崎由依	自筆資料	「Jiufenの村は九つぶん」地図	—	2019.4.30～5.22 谷崎由依氏蔵
10	谷崎由依	初校ゲラ	「天蓋歩行」	—	2019.4.30～5.22 谷崎由依氏蔵



たにざき ゆい
谷崎 由依氏プロフィール

小説家、近畿大学文芸学部准教授。
1978年福井市生まれ。京都市在住。福井県立藤島高等学校卒業、京都大学大学院修士課程修了。2007年「舞い落ちる村」で文学界新人賞受賞。2017年に初の長篇小説『囚われの島』を、2018年には『鏡のなかのアジア』を刊行。『ならずものがやってくる』、『新しい名前』など英米文学の翻訳も手がける。

芸術選奨とは

文化庁主催、1950年創設。文学、映画、音楽など11分野において優れた業績を上げ、新生面をひらいた人物を顕彰するもの。文部科学大臣賞は70歳未満、新人賞は50歳未満が対象となる。福井県出身の作家では、津村節子氏が1997年度文部科学大臣賞を受賞している。

